

## 2023-2024 助成金プログラムガイドライン

助成金申請最大額： \$20,000

提出締め切り： 2023年10月20日（金）

### Keiro の助成金プログラムについて

Keiro は 60 年以上にわたり、ロサンゼルス、オレンジ、ベンチュラカウンティにおける日系コミュニティの高齢者とその介護者の生活の質の向上に専心して参りました。2017年以來 Keiro は、コミュニティで生活する高齢者とその介護者の変化するニーズに対応し、支援するための多くの戦略の 1 つとして、当「助成金プログラム」を実施して参りました。私たちの理念と目標に沿う団体・組織の Keiro サービス地域内での取り組みを支援することで、「私たちのコミュニティの高齢者の生活の質の向上」という Keiro のミッションの更なる推進を目指しています。

### 助成金交付条件

Keiro の助成金プログラムは、高齢者の生活の質の向上は、Keiro 単独での実現は不可能なミッションである、という前提と理解に基づいています。2023-2024 年の Keiro 助成金プログラムは日系コミュニティの高齢者とその介護者の生活の質の向上に注力するプログラムを支援します。Keiro は私達コミュニティの高齢者、その介護者、そして彼らをサポートする全ての人々の健康とウェルビーイングの促進に貢献するため、各種プログラムやサービスの提供に加え、協力やパートナーシップを通じてミッションを遂行しています。そのため、Keiro は、以下助成金交付条件を、助成金受領時の義務の一部として、助成金受領団体が承認することを明記します。

- Keiro が定義する生活の質要素のうち、どの要素に優先的に取り組むかを具体的に報告し、その要素における影響に関する情報や結果を報告する。
- 助成金を受領したプロジェクトに関する広報活動において、grant 提供者として「Keiro」を明記する。これには以下が含まれるが、これに限定されない：
  - ニュースレター、ウェブサイト、SNS、その他プログラム冊子、フライヤ、郵送物等
  - プログラムやアクティビティ開催時の口頭でのアナウンスメント
- 公共の場、一般大衆において Keiro を積極的に紹介する。
- 助成金で実施されるプログラムやイベントのカレンダーを Keiro に提供する。
- 助成金で実施したプロジェクトに関するフォローアップやチェックインに対応する。
- Keiro から受領した助成金を、申請書に記載された特定のプログラムのみを使用する。
  - 承認される費用には以下が含まれるが、これらに限定されない：
    - プログラム促進運営費
    - 能力構築
    - コアな運営費
    - 資本投資
  - 認められない経費には以下含まれる：
    - 高齢者または介護者に直接サービスを提供するプログラムを支援しない、または利益をもらさない費用。
    - 助成金合意書の一部として提出、承認、盛り込まれた助成金予算にそぐわない支出。
      - 合意された指針の範囲内で助成金プロジェクトを完了するために誠実に努力する。

- 人事異動や予算調整など、プログラムの結果に影響を及ぼす可能性のある変更が発生しそうな場合は、適時、Keiro に書面で連絡する。

## Keiro の 2023 年-2024 年サイクルのフォーカス

2023-2024 助成金プログラムにおいては、申請団体は、申請するプログラムが、Keiro が定義する以下生活の質の要素一つ以上に沿い、尚且つ高齢者及び/または介護者に対する効果を実証する必要があります。

**健康／ウェルネス:** 人々の健康とウェルネスは個々の身体や精神状態そして感情によって左右されます。病や症状の有無とそのリスク、そして自身の健康状態についての捉え方も健康／ウェルネスに含まれます。

**生きがい:** 高齢者は皆、自分の生きがいと感じられる、自分の生活に意義と喜びをもたらす何かを一つは持つべきでしょう。生きがいには家族や友人そして社会とのつながり、趣味やスピリチュアリティも含まれます。生きがいは人生の中で何度も見直されるものですが、生きがいの欠如はウェルビーイングの低下に繋がります。

**つながり:** 人間は本来社会的な生き物であり、繁栄のためにも社会的関わりが不可欠です。家族単位であれ、コミュニティ単位であれ、つながりは身体的、精神的、感情的なウェルビーイングのために重要です。対面での交流、メディアを介したバーチャルな交流に関わらず、つながりの欠如は総合的な健康／ウェルネスに大きな影響を与えることが分かっています。

**安心:** 高齢者が健康で充実した毎日を過ごすには安心感が必要です。経済的な安定、安定した住まい、信頼できる社会的ネットワーク、そして手頃で良質なサービスが受けられる環境なども安心につながります。このような安心要素が 1 つ欠けるだけでも、高齢者の生活の質を損なうきっかけになり得ます。

**自主性・自律性:** 高齢者が歳を重ねる程に、どのように生きていくかを自分自身で選択する、自律性の維持が大切になってきます。身体能力や認知力の低下により難しい場合もありますが、自律性の無さを感じることも自体も生活の質を低下させるきっかけになり得るのです。

以下のガイドラインには、2023-2024 年の助成金プログラムについての概要を記載しています。申請プロセスなどの質問も受け付けています。また、団体の申請促進をサポートするオンライン説明会も重ねて開催し、助成金の申請方法や申請プロセスで考慮すべき最新情報などについてご説明いたします。説明会の日程や時間、その他の情報は Keiro のウェブサイトをご参照ください。説明会への参加にはお申し込みが必要です。

## 目的と目標

- 日系アメリカ人及び日本人コミュニティの高齢者及びその介護者の生活の質の向上
  - 特にコミュニティの高齢者、及び介護者へ手を差し伸べ、Keiro の定義する生活の質(クオリティ・オブ・ライフ)の少なくとも一つの要素に注力していること。

- ・ コミュニティでのプログラム、イベントの実施、あるいはそれらのプログラムの提供範囲を拡充を通じて、新しいメンバー(高齢者・介護者)に働きかけ、またしばらく連絡がついていない方へ手を差し伸べ既存のつながりを再構築する
- ・ 文化的な背景を考慮したコミュニティが利用しやすいプログラムやサービスの促進

## 助成金プログラムの内容について

以下のプログラム分野はしばしば交差する為、これらの分野のいずれか、または両方と整合性のある応募を奨励します。

### ・ 高齢者へのサービス

日系アメリカ人成人の5人に1人が65歳以上です。これはアメリカ一般人口に占める65歳以上の成人よりはるかに高い割合です。Keiroでは、日系アメリカ人と日本人の高齢者のそれぞれが『ホーム』と呼ぶ場所で自信を持って生活の質を向上できるよう、知識、リソース、援助を提供し、自身の生活と健康を効果的に管理できるよう支援することを目指しています。

助成金は、最も支援を必要としている高齢者の生活の質を向上させるサービスを支援します。以下、Keiroが定義する生活の質要素に注力するサービスの例です。(しかし、これらに限定されるわけではありません):

- **健康・ウェルネス:**健康教育、栄養価の高い食事、運動の機会など、地域社会に不可欠なプログラムやサービスへのアクセスを改善する。
- **生きがい:**高齢者が自分の人生に意味と喜びをもたらすものを見つけることを奨励する。
- **つながり:**日系アメリカ人および日本人の高齢者間でのコミュニティ意識を育み、社会的孤立と孤独を軽減する。
- **安全:**安全な環境での自立した暮らしを望む高齢者を支援する。
- **自主性・自立性:**高齢者とその家族が十分な情報に基づいて意思決定し、思慮深い(終末期を含む)計画を立てられるよう教育する。

### ・ 介護者への支援

人々の寿命が伸び、施設機関よりも自宅で暮らす選択をする人が増えるにつれ、家族介護者に対する要求と負担も増加しています。Keiroはコミュニティの中で高齢者を手助けする介護者を支えたいと考えています。

プログラム促進・開発の為の助成金は、介護者に支援を提供する団体または高齢者に介護サービスを提供する団体に授与されます。以下、Keiroが定義する生活の質要素に注力するサービスの例です。(しかし、これらに限定されるわけではありません):

- **健康・ウェルネス:**家族介護者が自分自身を身体的、精神的にケアする機会を提供する。
- **生きがい:**介護者が、介護者としての役割と介護以外の生活の両方に喜びと意味を見出すよう促す。
- **つながり:**介護の身体的・精神的・金銭的負担を緩和するための介護者支援システムを強化する。

- **安心:** 文化に配慮した適切な介護にアクセスできない最も弱い立場にある高齢者のニーズに取り組む。
- **自主性・自立性:** 介護者が自分自身と家族のために自信を持って意思決定を行えるよう支援に取り組む。

## 授与金額と条件について

本年度の資金授与は1レベルのみで、1団体に付き\$20,000が上限です。助成金はプログラム促進、コアな運営費、能力構築、資本投資支援に充てられます。一つの団体が複数の申請書を提出することも可能ですが、助成金は1団体につき\$20,000までになります。

## 助成期間は最長1年です。複数年にまたぐ支援は考慮されません。

受領した団体は受領期間の12か月間に、中間および最終報告書をご提出いただきます。報告書にはプログラムがどのようにしてプログラム参加者の生活の質を向上しているかを示す定量的および定性的測定情報を含めることが求められています。

助成金の支援では以下のような団体やプログラムが優先されます：

- ・ 草の根組織を支援するため、年間運営予算が \$1,000,000 未満の申請団体
- ・ 1 回限りのイベントよりも、高齢者及び介護者の生活の質を持続的にサポートする定期的または反復的なプログラム

以下のような団体やプログラムも優先されます：

- ・ Keiro の助成金プログラムの目的に沿っている
- ・ プログラムが、高齢者及びその介護者の生活の質をどのように向上させるかが明確に定義されている
- ・ 生活の質に関連する、測定可能で説得力のある成果とインパクトを示している
- ・ 12ヶ月の助成金サイクル以降も持続可能なプログラムを生み出す、または構築するための明確な取り組みを確立している
- ・ 私たちのコミュニティにおける高齢者や介護者の差し迫ったニーズや機会に取り組んでいる
- ・ プロジェクトを効果的に遂行できるような、現実的なプログラム予算と能力を有する
- ・ 日系アメリカ人・日本人の文化に配慮している

## 支援の種類

助成金が支援するプログラムは主に次の種類に分けられます：

- ・ **プログラム促進 (Program development)** 新たなプログラムを始める、もしくは既存のプログラムやサービスの強化。例：資料の翻訳、アウトリーチ活動、送迎サービス、文化に配慮したアクティビティ、症例管理等。
- ・ **能力構築 (Capacity building)** 団体の計画立案、管理の効率化、システムや手法の改革、あるいは持続可能性の構築の支援。

- ・ **コアな運営 (Core operations)** 高品質で、必要性が高く、成果が実証され、参加率が高いサービスの提供の持続。
- ・ **資本投資 (Capital investments)** 設備機器の購入や改修プロジェクトへの資金供給など。

## 生活の質について

申請団体は、どの生活の質の要素を優先して支援するかを絞り込み、最大2つまでを選択してください。多くのプロジェクトは複数(あるいはすべて)の要素を網羅しますが、焦点を二つまでに絞って申請してください。:

- ・ **健康・ウェルネス**
- ・ **生きがい**
- ・ **つながり**
- ・ **安心**
- ・ **自主性・自律性**

## 申請資格について

申請する内容は、以下の対象者に向けて及び場所においてプログラム、サービスを提供する必要があります:

- ・ 日系アメリカ人及び日本人コミュニティの高齢者及び介護者へ主にサービス提供している
- ・ ロサンゼルス、オレンジ、あるいはベンチュラカウンティにてサービス提供している

申請団体は以下のいずれかに該当する必要があります:

- ・ IRS で定められている 501(c)(3)非営利団体ステータスを持っている
- ・ 501(c)(3) 団体が財務代理機関 (Fiscal Sponsor) となっているコミュニティ団体
- ・ 宗教法人についてはコミュニティのすべてのメンバーにサービス提供する場合に応募可能となる

## 申請対象外

申請対象外者は以下の通りです:

- ・ ロサンゼルス、オレンジ、ベンチュラカウンティ以外でサービス提供しているプログラム
- ・ 政府機関や組織
- ・ 医療リサーチ目的
- ・ 個人
- ・ 資金集めの行事
- ・ 基金
- ・ 政治活動や政治運動
- ・ 助成金提供組織や他の団体に授与する目的



### 期日・締め切り

今年は、すべての申請書類を電子メールにて [grants@keiro.org](mailto:grants@keiro.org) へご提出ください。

申請書を郵送される場合は期日までにオフィスに届けられている必要があります。郵送される場合は、まず [grants@keiro.org](mailto:grants@keiro.org) まで Email にてその旨ご連絡ください。

印刷されたハードコピーでの提出も可能ですが必須ではありません。郵送される場合は以下の住所へ送付をお願いします。

Keiro  
ATTN: Grants Program  
420 East Third Street, Suite 1000  
Los Angeles, CA 90013

Fax で提出される場合はこちら: 213.873.5799. 送付後、その旨 [grants@keiro.org](mailto:grants@keiro.org) までご連絡願います。

### 提出期限

最終締め切り期限は **2023 年 10 月 20 日 (金) 西部時間午後 5 時** です。早期提出をお勧めいたします。例外は認められません。予めご了承ください。

受領団体の発表は 2024 年 3 月を予定しております。

助成金についてのお問い合わせは プログラムディレクタの Makoto Kotani へ、Email ([grants@keiro.org](mailto:grants@keiro.org)) もしくは 213.873.5703 までご連絡ください。